

ご意見	回答
火葬場建設用地は、農業の水源となっています。農業には水は欠かせませんが、水利権はどのようになっているのでしょうか？深山ため池の西側に川（流量）は日頃は少量に水が流れている川がありますが、農業のためには、その少量の水でも必要な時があります。また、保水性についても計りしれません。その対策はどのようにされるつもりかお伺いします。	農業用水としては、現在工事中の大藪ため池が、平成２３年度中に工事を終え利用可能になりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。水利権については、候補地として決定した場合、水利組合との協議を進めます。なお、当ため池については、県からため池機能は不要との報告を受けています。
ライスセンターの近くのため池についてお伺いします。ため池は、どうして埋まってしまったのでしょうか？誰かがため池を意図的に（ダンプ等で土砂等を搬入し）埋めたのでしょうか？もし、これが山や川からの土砂により、ため池が埋まったならば、ため池を造成し火葬場を建設すると、今までため池を埋めた土砂はどこへ行くのでしょうか？河川を流れ、下流の田畑や住居に土石流として流れ込まないでしょうか？もし田畑に、土石流が流れ込むと土石流を取り除けば、直ぐに耕作ができることはありません。また、出来たとしても以前のような収穫は望めません。元に戻すには３年～５年などの長い時間が必要です。また、人家に土石流が流れ込めば、損害は物だけでなく、人的被害の恐れもあります。そのため、土石流を防ぐ、堰堤等の計画はありますか？	ため池が土砂で埋まってしまったという事実は確認していません。なお、施設整備の段階で水路や河川に与える影響を計算し、また、地域の皆さんのご意見も聞いて調整池等の設計をしていきたいと考えています。
火葬場への道路は、国道248号線（通称248号バイパス）だと思いますが、大藪町の道路を通ることがあります。しかし、大藪町地内の県道 多治見豊岡～犬山線の道路は、車がすれ違えないような箇所が幾箇所もあります。そのため、道路拡張計画と道路歩道については、どのような計画をされているのでしょうか？	善師野多治見線の通行については、基本的に葬儀会社へバイパスを使用するよう依頼していきたいと考えています。周辺道路については、危険箇所なども点検し、必要があれば要望するなどして対応していきたいと考えます。
ため池の候補地について、市側の方たちは「農業への渇水等の被害はない」「水害は絶対ない」「起きても被害は少ない」と言われると思います。また、道路についても「大藪町地内の犬山線は絶対に通らない」と言われると思いますが、可児市の水害にしても、北小木ゴルフ場に行かれる人も、色々な道路を通行されていますので、何事も「絶対はない」と思います。また、被害が少ないと第3者は思うかもしれませんが、被害を被った人は計り知れないダメージを受けると思います。以上のことを踏まえ、火葬場は必要だと思いますが、これらのことを解決されなければ、火葬場建設は反対です。最後にどうして、保安林の場所を解除しても造らなければならないか、他に選定場所はないかお聞きします。	ご意見として承ります。なお、候補地については、第１次の候補地選定では、市内18ヶ所の市有地と提案のあった民有地を調査しており、今回の追加調査を含め全体で24箇所の実地調査をしています。その他、机上での検討や寄せられた候補地も含め、多くの箇所を検討した結果として、現在の４候補地を最終的に提示したものですので、ご理解いただきますようお願いいたします。